

授業科目名	国際キャリア実習 I International Internship I				
開講時期	未定	曜日・時限	未定	時間割コード	K999992
学部・学科等	国際学部	標準対象年次	1,2,3,4	必修・選択区分	選択
科目区分	専門教育科目	単位数	2	授業形態	実習
担当教員名	米川 正子				
電話番号	028-649-5180	電子メール	yonekawa@cc.utsunomiya-u.ac.jp		
オフィスアワー	電子メールで面会等の申込みをお願いします。				
【授業の内容】					
国際ビジネスや国際協力、国際交流活動・観光業などで活躍することを目指して、国内の企業・NGO・公的機関・地方自治体、国際機関などでインターンとして実習経験を積み、実務能力を高めます。					
【授業の到達目標】					
1. 実習経験を積み、実務能力を高めます。					
2. 企画を経験し、企画力を高めます。					
【カリキュラムの学習・教育目標との関連】					
国際キャリア教育として、「国際キャリア開発基礎」「国際キャリア開発特論」「国際キャリア実習 I」「国際キャリア実習 II」「国際実務英語 I」「国際実務英語 II」の6科目があります。					
【前提とする知識、関連する科目等】					
国際協力や国際交流、国際ビジネスなどに関心を持ち、国際的なキャリアを考えていること。「国際キャリア開発基礎」(国際キャリア合宿セミナー)を受講しており、「国際キャリア開発特論」「国際実務英語」を同時にあるいは将来受講することが望ましい。また、NGOでのボランティアやアルバイト経験者や企業、自治体等でのインターンシップ経験者であれば、高い学習効果が期待できます。					
【授業の具体的な進め方】					
国内で国際協力事業を実施しているNGOや市民団体、公的機関、在住外国人支援に関わる地方自治体、海外に事業所を持つ栃木県内の企業や観光業に関連した企業などをインターン先として、業務補佐などの実習を実施します(実習先として、国際協力機構、栃木県那須塩原市のアジア学院、福島県二本松の青年海外協力隊訓練所、栃木県国際交流協会、いっくら国際文化交流会、その他国際協力NGOに加え、地方自治体観光関係部門、国際コンクール企画や海外アーティストのアテンドなどを行う民間団体も考慮中)。H22年度夏またはH23年度春の長期休暇中の一定期間(最低80時間)を実習期間とし、事前指導を行い、希望の分野や機関に合わせて派遣します。インターンシップ終了後には、実習報告書を課題として課します。また、必要に応じて、事前研修を行います。					
【授業計画】					
1. 興味関心分野と受け入れ先機関とのマッチング					
2. インターンシップに向けたオリエンテーション					
3. インターン実習					
4. 実習報告書提出					
【教科書・参考書・教材等】					
実習開始前に受け入れ機関や関連分野に関する資料を提示します。					
【成績評価】					
受け入れ先機関からのインターンシップ修了証と、レポートを総合して評価します。					
【学習上の助言】					
「百聞は一見にしかず」と言いますが、「百見は一触にしかず」です。実習を通して実務と理論の間のギャップを埋めてみませんか。実地研修で、就職を乗り切る自信がつかます。					